

鹿見島珍聞

王政復古の功名有旧陸軍の大將西郷隆盛の昔く江湖の諸人知る愛妾お杉事謂ふ然る小本年春より無名の暴挙あり官兵お抗する色も無く其身の強て靴踏不器と雖も計策と帷幄の中廻ら勝事と千里の外を決する軍師氣性にて居り或時隆盛が愛妾おまきと招て云ふ様長の年月我身小附て苦心難有あは身も斯の道武運尺とまへ其身の成るも落ち行へと若子の金四差出せお杉あるを一言葉もあらずと云ん

木村福次郎述

西郷隆盛

愛妾お杉

楊洲齋周延

上野英門丁十番地
画工 橋本直義
神田新町 公番地
出板人 木村清助



鹿見島珍聞 西郷隆盛と愛妾お杉 文庫10-8335
早稲田大学図書館蔵 / Waseda University Library

